

農 研 速 報

平成30年 8月 2 日発行

茨城県農業総合センター農業研究所

〒311－4203 茨城県水戸市上国井町3402

TEL029－239－7212 FAX 029－239－7306

大豆の生育状況(7月30日現在、水戸市)

地域名	品種	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況等	これまでに講じた対策及び今後の方針
水 戸	タチナガハ	開花期	4日早い	1)気象概況(播種～7月29日) 播種から7月29日までの平均気温は平年より2.3℃高く、積算気温では平年比110%で+97.1℃とかなり高かった。降水量は平年比98%と平年並、日照時間は平年比133%とかなり長かった(水戸地方気象台観測値。平年値は直近5ヶ年の平均値。別紙に図示)。	・第7本葉展開時(7月23日)に中耕培土(培土は子葉節まで)を実施した。 ・7月9日、26日に殺虫剤を散布した。 ・今後、紫斑病、莢害虫の防除を実施する。
	里のほほえみ	開花期	2日早い	2)生育概況 播種後の積算気温が平年より高いことが影響し、「タチナガハ」は7/28、「里のほほえみ」は7/30にそれぞれ開花期を迎えた。展開葉数からみた「納豆小粒」の生育はやや早い。	
	納豆小粒	第13本葉展開期	やや早い	「タチナガハ」は平年と比べて、主茎長と茎の太さは平年並、主茎節数はやや多く、分枝数はかなり多く、地上部生体重はやや重かった。「里のほほえみ」は平年と比べて、主茎長、茎の太さ、分枝数は平年並、主茎節数はやや多く、地上部生体重はやや重かった。「納豆小粒」は平年と比べて、主茎長は平年並、主茎節数、分枝数はやや多く、茎の太さはやや太かった。地上部生体重は重かった。	

表 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

品種名	開花期			主茎長			主茎節数			分枝数			茎の太さ			地上部生体重		
	本年 (月日)	前年値 (月日)	平年値 (月日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (mm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
タチナガハ	7.28	7.29	8.01	41.4	78	96	13.0	106	112	3.1	100	129	7.5	104	104	84.8	78	113
里のほほえみ	7.30	7.31	8.01	42.3	80	98	12.0	104	111	2.8	100	100	8.7	104	98	87.5	85	113
納豆小粒	－	8.07	8.09	39.8	79	99	13.0	102	110	3.3	103	110	7.4	100	110	73.9	82	118

耕種概要 1)圃場(来歴):表層腐植質黒ボク土(輪換畑圃場1年目)

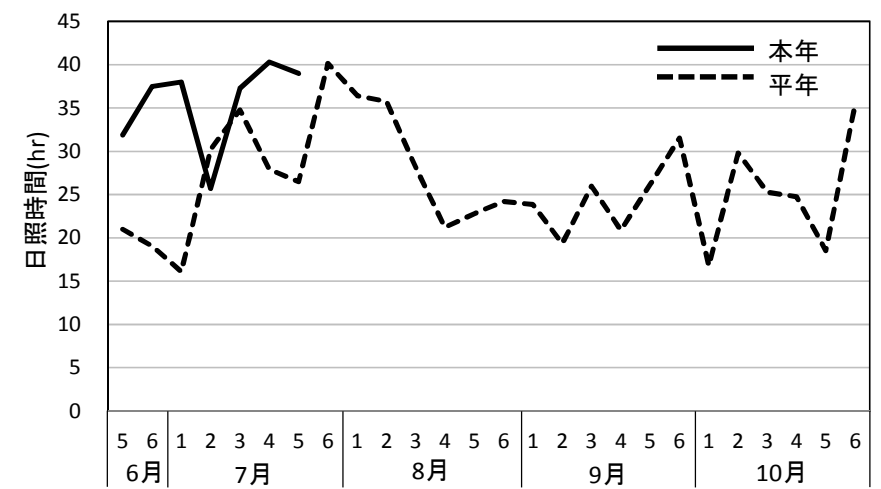
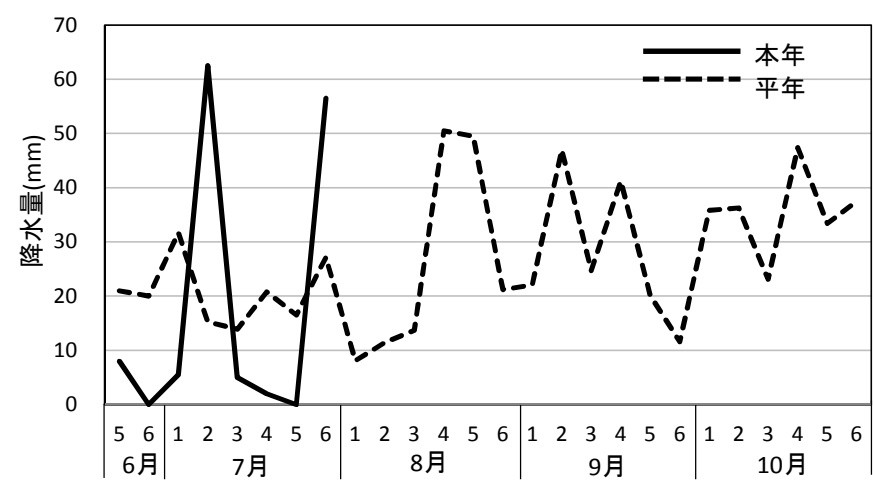
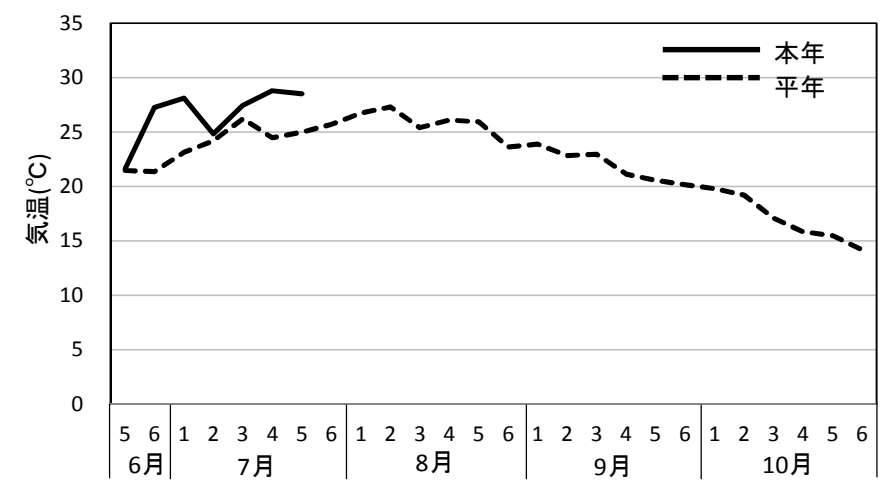
2)播種日:6月18日

3)栽植密度: 11.1株/m²(畦間60cm×株間15cm 1本立)

4)施肥量 N-P₂O₅-K₂O=0.3-1.0-1.0kg/a

5)平年値:平成25～29年の結果の平均。「里のほほえみ」は平成27年から実施のため、平成27年～29年の結果の平均 6)茎の太さは第1節(子葉節)と第2節(初生葉節)の節間で測定。

平成30年度半旬別気象経過図
(水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は直近5年間の平均値。)





タチナガハ(7月30日撮影)



里のほほえみ(7月30日撮影)



納豆小粒(7月30日撮影)